

本日の都市計画審議会でご審議いただく要点

■ご審議の要点

- ・本日の審議会では、優先整備路線の検証について報告書（案）を提示している。
- ・1次検証、2次検証、市民意向調査の結果を示し、合理性、妥当性及び透明性等の観点から「検証の報告書（案）」についてご意見・ご質問をいただきたい。
- ・最終的な報告書は、小金井市議会建設環境委員会（令和6年12月10日）及び第3回都市計画審議会（令和6年12月24日）にて頂いたご意見により、修正のうえまとめる。
- ・令和7年3月までに検証結果を踏まえ、市長が総合的な判断をする予定である。

■（参考）建設環境委員会（12月10日）で頂いた主なご意見ご質問及び部局の答弁

※以下、「・」はご意見ご質問、「⇒」は部局の答弁を示す。

□検証（全般）について

- ・客観性、透明性及び公平性の確保は出来ているのか。

⇒都市計画コンサルタント協会の活用や、建設環境委員会及び都市計画審議会に報告し説明してきた。1次検証では、職員、市民及び町会長・自治会長への調査を行い進めてきた。2次検証でも市民意向調査を行い、さまざまな方々から意見を聞いてきた。検証結果（案）についても建設環境委員会や都市計画審議会に示して意見を確認しており、客観性、透明性及び公平性の確保をしてきた。

- ・検証報告書をどう扱うのか。総合的な判断の根拠は示されるのか。

⇒1次検証、2次検証の結果をあわせて、根拠を示し総合的に判断していく。検証結果がまとまり次第、総合的な判断の示し方について検討していく。

- ・市長がどの程度関わってきたのか。評価について言及して修正したものがあったのか。

⇒検証を進める際に、大きな方針として客観性、透明性及び公平性に留意して進めるように指示した。全体的な構成について意見したが、検証と評価について指示して修正したものはない。

- ・全体構成について工夫をしてほしい。同様の内容が複数記載されている。

⇒ご意見を受け、より分かりやすい表現や構成について、再度点検することは必要だと考えている。都市計画審議会の意見も踏まえて修正を検討する。

- ・これまでの経過に、令和2年度に市が行った3000人アンケートは大きな取り組みなので掲載した方が良いのではないのか。

⇒掲載する方向で検討する。

- ・総合的判断の日程について

⇒建設環境委員会及び都市計画審議会が出たご意見を踏まえて修正を検討する。検討結果を取りまとめた後、総合的に判断をするが、その時期は未定である。令和7年第1回定例会の冒頭では判断を示すことはできないが、市議会で報告する予定である。

□1次検証について

- ・1次検証の結果について、路線ごとの理由、委託業者から説明をうけているのか。

⇒根拠、理由の説明を受けている。今後、業者と内容を整理したい。

・どのように活用していくのか。

⇒道路の必要性の面からみた優先順位付けであるので、2次検証などと合わせて検討していく。

・アンケート調査が分かりづらかったとの意見を市民から聞いている。

⇒道路の必要性の面からの内容となっていたため、言葉が分かりづらい、環境面を重視する場合にはどうしたらよいかなどの質問があった。2路線についての賛否や環境の重要性を確認するものではないが、趣旨にご理解いただけない方もいた。

□2次検証について

・2次検証の結果について、項目によっては、「効果が認められる」、「影響が認められる」などと評価しているが、最終的な結果の見方が、なぜ△になるのか。影響があるならば×ではないか。結果の欄の○△等の記号は、人によって判断基準が変わること、総括案では触れられていないため、不要ではないか。

⇒視覚的に分かりやすく表現するために、○△等の記号も併記した。但し書きや反対の視点がある場合には△にしている。評価項目によって重要性は異なると考えており、総括では○△等の記号の数量等を使って評価することなく、文章による定性的な評価のみを掲載している。ご意見を受け、より分かりやすい表現や構成について、再度点検し必要に応じて修正を検討する。

・記載内容、構成について

（ 評価でも対応策でもなくて事実が記載されている。数字をどのように捉えたら良いのか。
主観的なものの表現はしないほうが良いのではないか。
参考資料（案）から検証結果案、総括案への位置付け、理由について。
2次検証結果の総括案はなくてもいいのではないか。
必要性、合理性の表現方法について ）

⇒ご意見を受け、より分かりやすい表現や構成について、再度点検することは必要だと考えている。都市計画審議会の意見を踏まえ修正を検討する。

・環境への影響など、専門的知見のある方に見解を求めた方が良いのではないか。

⇒検証に当たっては、東京都の実施した環境概況調査を活用している。専門家による考察であり、信頼性の高いものであると認識している。更に評価の妥当性を高めるための方法については必要に応じて検討したい。

□その他

・公約を守るという立場を貫いてほしい。

・交通量調査についても独自に調査したほうがいい。

・武蔵野公園の事業の進め方について など